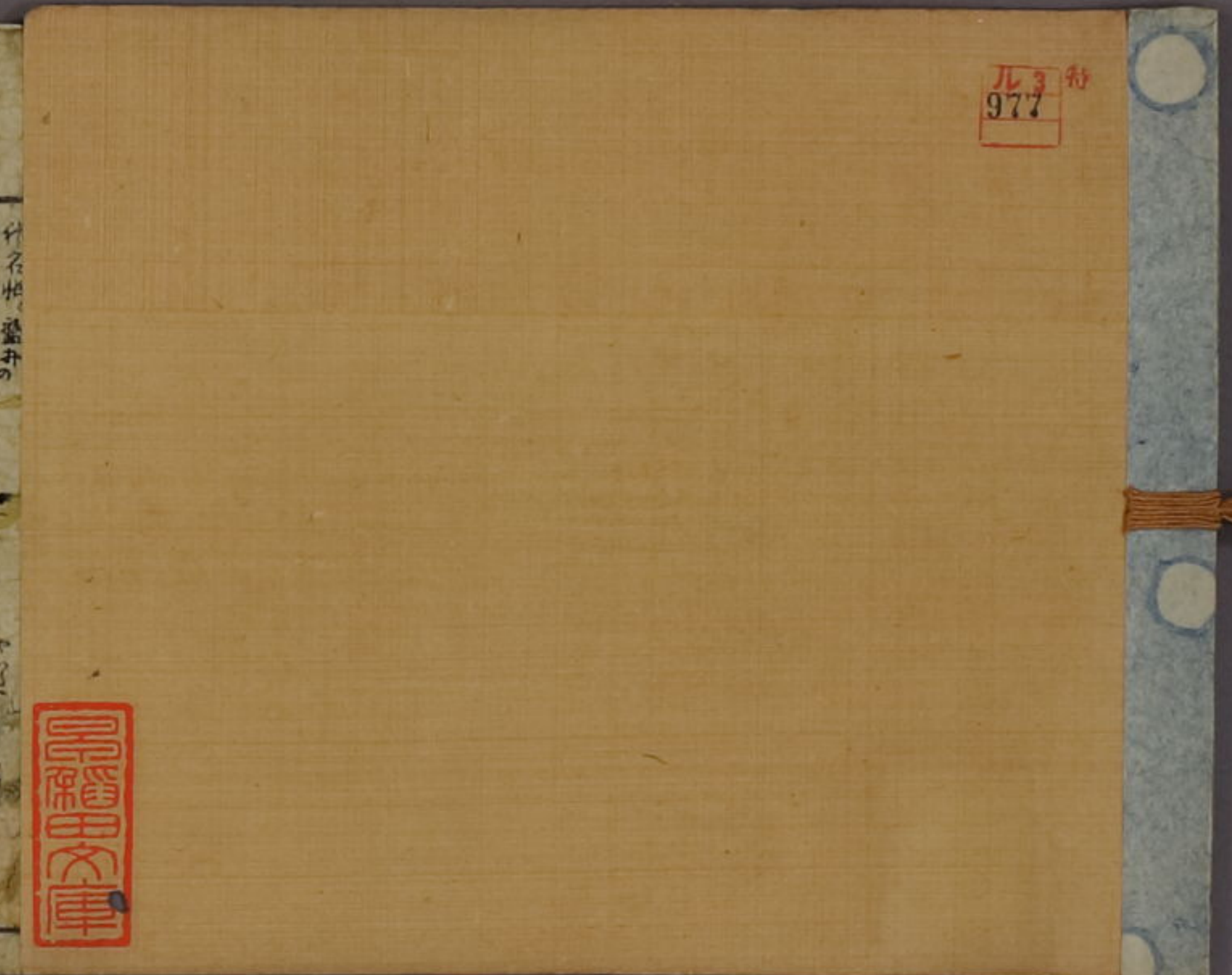


A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19



6 7 8 9 30 1 2 3 4 5 6 7 8 9 40 1 2 3 4 5 6 7 8 9 50 1 2 3 4 5 6 7 8 9 60 1 2 3 4 5 6 7 8 9 70 1 2 3 4 5 6 7 8 9 80 1 2 3 4 5 6 7 8 9 90 1 2 3 4 5



977









御城代
中根大隅
九子一里半
久保公、伊尻より
三ノ里中ニテ
伊尻ニテ
城後、伊尻の
向、伊尻の
向、伊尻の
向、伊尻の

山村
三保松原
府中、二里七丁
久保公、伊尻より
三ノ里中ニテ
伊尻ニテ
城後、伊尻の
向、伊尻の
向、伊尻の
向、伊尻の

伊尻
三保松原
府中、二里七丁
久保公、伊尻より
三ノ里中ニテ
伊尻ニテ
城後、伊尻の
向、伊尻の
向、伊尻の
向、伊尻の

伊尻一里九丁
三保松原
府中、二里七丁
久保公、伊尻より
三ノ里中ニテ
伊尻ニテ
城後、伊尻の
向、伊尻の
向、伊尻の
向、伊尻の

奥津
三保松原
府中、二里七丁
久保公、伊尻より
三ノ里中ニテ
伊尻ニテ
城後、伊尻の
向、伊尻の
向、伊尻の
向、伊尻の

奥津
三保松原
府中、二里七丁
久保公、伊尻より
三ノ里中ニテ
伊尻ニテ
城後、伊尻の
向、伊尻の
向、伊尻の
向、伊尻の

奥津
三保松原
府中、二里七丁
久保公、伊尻より
三ノ里中ニテ
伊尻ニテ
城後、伊尻の
向、伊尻の
向、伊尻の
向、伊尻の

奥津
三保松原
府中、二里七丁
久保公、伊尻より
三ノ里中ニテ
伊尻ニテ
城後、伊尻の
向、伊尻の
向、伊尻の
向、伊尻の

奥津
三保松原
府中、二里七丁
久保公、伊尻より
三ノ里中ニテ
伊尻ニテ
城後、伊尻の
向、伊尻の
向、伊尻の
向、伊尻の

奥津
三保松原
府中、二里七丁
久保公、伊尻より
三ノ里中ニテ
伊尻ニテ
城後、伊尻の
向、伊尻の
向、伊尻の
向、伊尻の





吉田

吉田の城は、天正九年六月、
白次が築いた。城の周囲は、
石垣で囲まれ、城内には、
石塔が建てられた。吉田の
名は、吉田氏の名に由来し、
吉田氏の領地である。

吉田一里半

吉田の城は、天正九年六月、
白次が築いた。城の周囲は、
石垣で囲まれ、城内には、
石塔が建てられた。吉田の
名は、吉田氏の名に由来し、
吉田氏の領地である。

二門一里半

吉田の城は、天正九年六月、
白次が築いた。城の周囲は、
石垣で囲まれ、城内には、
石塔が建てられた。吉田の
名は、吉田氏の名に由来し、
吉田氏の領地である。

吉田の城は、天正九年六月、
白次が築いた。城の周囲は、
石垣で囲まれ、城内には、
石塔が建てられた。吉田の
名は、吉田氏の名に由来し、
吉田氏の領地である。

白次一里半

吉田の城は、天正九年六月、
白次が築いた。城の周囲は、
石垣で囲まれ、城内には、
石塔が建てられた。吉田の
名は、吉田氏の名に由来し、
吉田氏の領地である。

あし井一里半

吉田の城は、天正九年六月、
白次が築いた。城の周囲は、
石垣で囲まれ、城内には、
石塔が建てられた。吉田の
名は、吉田氏の名に由来し、
吉田氏の領地である。

東三河の境
ふと川右の
山より赤山大
助作の宮
ひさの宮
千代宮
面不多也

かたがは川の
流る川と
ひさの宮は川
右の山に三丁入
大平川 一里半
山中寺で地
村あり
三村あり
ひさの宮

大平川 一里半
本の方川より
小豆坂より
八月十日
合戦あり
ひさの宮の宮

大平川 一里半
本の方川より
小豆坂より
八月十日
合戦あり
ひさの宮の宮

大平川 一里半
本の方川より
小豆坂より
八月十日
合戦あり
ひさの宮の宮

大平川 一里半
本の方川より
小豆坂より
八月十日
合戦あり
ひさの宮の宮

大平川 一里半
本の方川より
小豆坂より
八月十日
合戦あり
ひさの宮の宮

大平川 一里半
本の方川より
小豆坂より
八月十日
合戦あり
ひさの宮の宮

大平川 一里半
本の方川より
小豆坂より
八月十日
合戦あり
ひさの宮の宮

大平川 一里半
本の方川より
小豆坂より
八月十日
合戦あり
ひさの宮の宮

大平川 一里半
本の方川より
小豆坂より
八月十日
合戦あり
ひさの宮の宮





此城は入る所の
すまへ塔あり

ちりり 林名此小
之は西海郡
知事林あり
ちりり 又此林の
くじのいけみ
狸跡多し此名寺
町のくじのいけみ
池あり四月に花見
市あり四月に花見
南月より約あり

前庭の塔へ
ちりり
一てあり

怪川 友國の城
屋敷の方下分
板よりこの方
下分分家

桶狭間
山を飛てまゝ
前様三月八月
今川義元討死の
不くまにあり
もまにあり

大津 武運所勢別
浄宮正面にあり

なごり 林名此
中知事成徳社と
すいしん海保の地を
あつて海をさす
あつて海をさす
あつて海をさす

尾張殿
名古屋
御城

尾張殿
名古屋
御城

尾張殿
名古屋
御城

尾張殿
名古屋
御城

尾張殿
名古屋
御城

尾張殿
名古屋
御城

尾張殿
名古屋
御城

尾張殿
名古屋
御城

尾張殿
名古屋
御城

尾張殿
名古屋
御城

尾張殿
名古屋
御城

尾張殿
名古屋
御城

尾張殿
名古屋
御城

尾張殿
名古屋
御城

尾張殿
名古屋
御城

尾張殿
名古屋
御城

尾張殿
名古屋
御城

尾張殿
名古屋
御城

尾張殿
名古屋
御城

尾張殿
名古屋
御城

尾張殿
名古屋
御城

尾張殿
名古屋
御城

尾張殿
名古屋
御城

尾張殿
名古屋
御城

尾張殿
名古屋
御城

尾張殿
名古屋
御城

尾張殿
名古屋
御城

尾張殿
名古屋
御城

尾張殿
名古屋
御城

尾張殿
名古屋
御城

尾張殿
名古屋
御城

尾張殿
名古屋
御城

尾張殿
名古屋
御城

尾張殿
名古屋
御城

尾張殿
名古屋
御城

尾張殿
名古屋
御城

尾張殿
名古屋
御城

尾張殿
名古屋
御城

尾張殿
名古屋
御城

尾張殿
名古屋
御城

尾張殿
名古屋
御城

尾張殿
名古屋
御城







武松

武松

武松

武松

平松

立たか

水口

水口

山引布

山

平松

立たか

城主
加藤伊勢守
二万五千石

石段へ二里半九丁

山引布

山

半井川
上八丁
下七丁

山田
四丁
五丁



湖西の山
西の山
西の山
西の山

九十九
二十

大は二里半
三丁

平松

白知門の川下に
白知の津あり

二里半七丁

平松

二平松の
松屋敷あり

白知の津あり



千代田
白土
二里

京

平安城ハ山城ト云々
字ノ区ハあり桓武天皇
御代ニ於テ築カレタリ
今ノ跡ハまじりて
糸郡ノ名ハ四谷津松岡
住徒多シト云々
未だハ未だ
其ノ所ヲ云々

天智帝
御廟
天智
御廟
天智
御廟

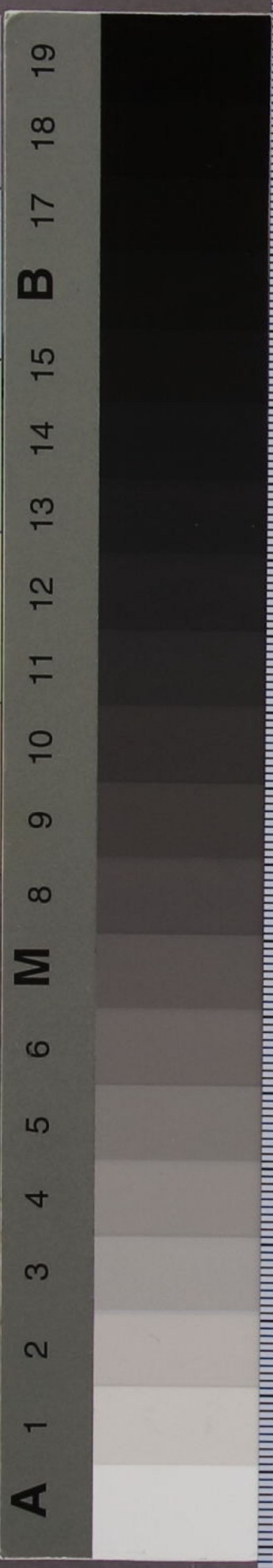
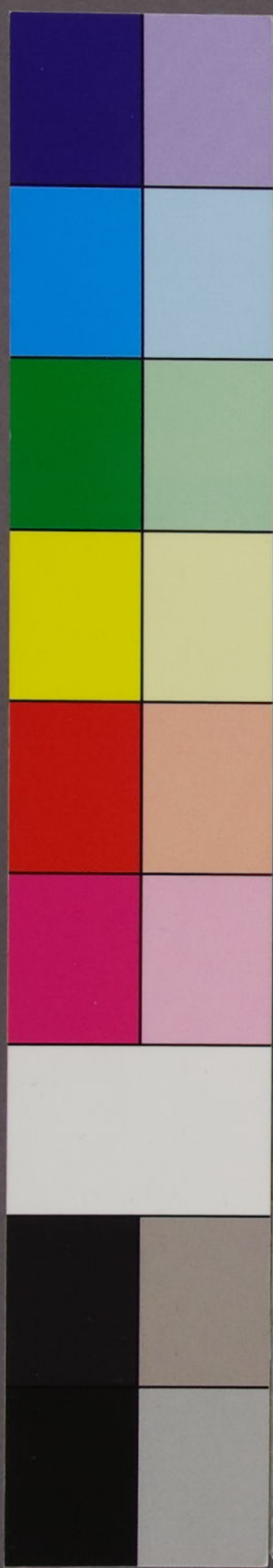
田のま

大津
二里

湖は
西に
西に
西に

三石
三石
三石

大津
二里



木曾街道
宿府
道中會

特別
凡3
3402